

# 会 議 録

( 7 - 1 )

|                    |              |  |          |
|--------------------|--------------|--|----------|
| 会議の名称              |              | 第35回 春日部市地域公共交通活性化協議会  |          |
| 開催日時               | 令和2年7月20日(月) | 開 会  | 午前10時00分 |
|                    |              | 閉 会  | 午前11時10分 |
| 開催場所               |              | アイピー春日部ビル7階 大会議室   |          |
| 議長(会長等)氏名          |              | 会長 久保田 尚   |          |
| 出席者                | 委員氏名         | (出席人数：15人) 久保田 尚、酒井 健、吉野 利之、<br>小川 ゆかり、根岸 甚高、鈴木 敏仁、関根 良夫、志村 健、<br>日置 岳人、海老原 秀典、鶴岡 洋、小川 幸一、上原 孝司、<br>会田 和彦、青木 保   |          |
|                    |              | 説明者<br>その他   |          |
|                    |              | 事務局  |          |
| 議事                 |              | パシフィックコンサルタンツ株式会社社会イノベーション事業本部<br>交通政策部 技術部長 竹田 敏昭 技術主任 吉沢 方宏<br>竹本 一彦 朝日自動車株式会社運輸部係長 富川 浩光  |          |
| 次第及び公開・一部公開・非公開の区分 |              | (出席人数4人) 都市整備部次長兼都市計画課長 古谷 悦夫、<br>都市計画課主幹 中崎 昌徳、都市計画課主査 谷口 健一、<br>都市計画課主事 平川 聖都  |          |
| 議 事                |              | 議 事  |          |
| 審議事項               |              | 審議事項<br>春日部市地域公共交通網形成計画改定について<br>・春日部市地域公共交通網形成計画実施施策について  |          |
| 報告事項               |              | 報告事項<br>春日部市公共交通運行継続支援金について  |          |
| 以上、すべて公開           |              | 以上、すべて公開   |          |
| 一部公開・非公開の場合はその理由   |              | <input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当：<br><input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当：<br><input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当：<br><input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当： |          |
| 配布資料               |              | 次第、委員名簿、席次表、協議会資料  |          |
| 会議録の作成方法           |              | <input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録<br><input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録<br><input type="checkbox"/> 要点記録                             |          |
| 会議録署名の指定           |              | 会長及び会長が指名した委員1名が署名するものとする。   |          |

| 発 言 者 | 発言内容 ・ 決定事項   |
|-------|---|
|       | <p><b>1 開 会</b></p> <p><b>2 会長あいさつ</b></p> <p><b>【配布資料の確認】</b><br/>(配布資料を確認)</p> <p><b>3 委員の委嘱について</b><br/>人事異動に伴う変更委員の紹介</p> <p><b>【協議会成立報告】</b><br/>欠席委員は5名で、春日部市地域公共交通活性化協議会条例第6条第2項の規定による過半数に達しており、当協議会が成立していることを報告</p> <p><b>4 議 事</b></p> <p>事務局<br/>それでは、議事進行を久保田会長にお願いしたいと思います。<br/>よろしくお願ひいたします。</p> <p>議 長<br/>それでは、議事を始めさせていただきます。</p> <p>議 長<br/><b>【議事録署名人の指名】</b><br/>はじめに議事録の署名でございますが、<br/>鶴岡委員にお願いしたいと思います。<br/>よろしくお願ひします。</p> <p>議 長<br/><b>【会議の公開について】</b><br/>次に、本協議会は原則公開となっておりますが、皆様よろしいでしょうか。<br/><br/>(異議なし)<br/><br/>ご異議ございませんので、本日の議事はすべて公開といたします。</p> <p>議 長<br/><b>【意見聴取について】</b><br/>今回の協議会では、春日部市地域公共交通活性化協議会条例第7条の規定に基づき、市が本計画改定業務を委託しているコンサルティング会社と、本計画において、基幹路線と位置づける路線バス事業者からの意見をより詳しく聴くため、朝日自動車株式会社運輸部係長の富川様にも出席いただき、説明を求めたいと考えていますが、皆様よろしいでしょうか。<br/><br/>(異議なし)</p> |

| 発 言 者 | 発言内容 ・ 決定事項  |
|-------|--|
| 議 長   | ご異議がないようですので、受託業者の出席を認め、後ほど説明をいただきます。  |
|       | <b>【傍聴人の確認】</b>  |
| 議 長   | 本日、傍聴の希望者はいらっしゃいますか。   |
| 事務局   | いらっしゃいません。   |
| 議 長   | わかりました。  |
|       | <p>議事に入る前に、</p> <p>令和2年6月3日に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の一部改正の公布がされました件について、国土交通省 関東運輸局 埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官の小川委員よりご説明を願います。</p>                       |
| 小川委員  | (埼玉運輸支局 小川委員より説明)  |
| 議 長   | ありがとうございました。それでは議事に入ります。   |
|       | <p>審議事項の「春日部市地域公共交通網形成計画実施施策について」事務局より説明をお願いします。</p>   |
|       | <p><b>審議事項</b></p> <p><b>春日部市地域公共交通網形成計画改定について</b></p> <p><b>・春日部市地域公共交通網形成計画実施施策について</b></p>  |
| 事務局   | (事務局より、審議事項について説明)   |
| 議 長   | <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局より説明がございましたが、委員の皆様よりご意見、ご質問等はございますか。</p>   |
| 委 員   | <p>P. 58、鉄道駅周辺へのバス路線乗り入れについて、一ノ割駅のところで事業者として懸念する部分があります。</p> <p>一ノ割駅の進入道路は非常に狭く、歩行者、自転車も多い。現状での運行はリスクが高いと判断しています。運行計画を策定する際は安全面の考慮も重要です。</p> |
| 事務局   | 今回の計画においては、今の道路の南側にある都市計画道路一ノ割通り線の計画と合わせて乗り入れを検討するという内容になっています。計画の中では、現状の道路に乗り入れるという内容にはしていません。  |

| 発 言 者 | 発言内容 ・ 決定事項  |
|-------|--|
| 委 員   | <p>P. 69にハブ&amp;スポーク方式による速達性の向上とありますが、ときがわ町では、ハブ&amp;スポークにより速達性というより、運行頻度が上がっています。山間部から駅までは往復2時間かかるため、再編前は2時間に1本であったバスが、バスセンターまでであれば往復1時間なので1時間おきにバスが来るようになり、頻度が倍になりました。</p> <p>速達性というならば、乗り換えなしで目的地に行けた方が速いのではないのでしょうか。</p> |
| 事務局   | <p>現在の春バスは台数が限られた中での運行となっています。1系統が長大な距離となっている状況もあります。長大路線の途中にハブ&amp;スポーク方式で乗り換えられるポイントがあれば、駅へ最短で向かう路線バスに乗り換えることで時間的な短縮も図られるのではないかという意味で速達性と考えています。</p>   |
| 委 員   | <p>それを速達性と言うかは検討してください。</p>  |
| 事務局   | <p>表現については検討を行います。</p>   |
| 委 員   | <p>P. 72に結節点として、路線バスと春バス等の乗り換えが可能な鉄道駅、主要施設、停留所の数を12から15ということであるが、「乗り換えが可能」の定義は何かありますか。</p> <p>例えば、春バスの停留所と路線バスの停留所で乗り換えが可能だと判断する定義は何でしょうか。</p>   |
| 事務局   | <p>明確には定めていませんが、停留所が近い、ほぼ同じ場所にあるというところで設定しています。</p>  |
| 委 員   | <p>ほぼというのは、例えば10m、100m、200mなど、何か判断基準はありますか。</p>  |
| 事務局   | <p>現時点では定めていませんが、今後設定するにあたっては現地を確認し、基準を定めるか検討します。</p>  |
| 委 員   | <p>ダイヤの調整は行われるのですか。春バスは頻度が多くないので、降りてそこで30分待つというのも困ります。</p> <p>ときがわ町も完璧にやっているわけではありませんが、かなりの投資をしてセンターを作り、時刻も完全に一致するようにしているので乗り換えが可能だと思いますが、そういうところの工夫はどこまで求めるのでしょうか。</p>  |
| 事務局   | <p>今の時点では乗り換えをしやすいダイヤの設定としか書いていません。乗り換えがスムーズにできるようところで設定していきたいと考えています。</p>   |

| 発 言 者 | 発言内容 ・ 決定事項   |
|-------|---|
| 委 員   | 市民目線では気になる場所だと思います。シビアに考えていただきたいです。   |
| 委 員   | P. 75で工程が出ているが、2025年に評価を行うのですか。<br>評価は1回しか記載がありませんが、途中で評価をすることは考えていないのですか。  |
| 事務局   | 法改正の中にも「毎年の評価」という記述があり、評価は毎年行っていく形になります。<br>ここに書いているイメージは、あくまで次期計画の策定に向けた評価となっており、評価は毎年行って協議会においても毎年報告します。  |
| 委 員   | オレンジ色の丸で「毎年協議会において確認」となっていますが、このことを言っているのでしょうか。   |
| 事務局   | そうです。   |
| 委 員   | 確認と評価の違いは何ですか。誰にでもわかるようにした方がいいと思います。  |
| 事務局   | 今後ガイドラインが示された際には記述を修正していきます。  |
| 委 員   | 工程表はいつのことですか。   |
| 事務局   | 毎年のことを想定しています。  |
| 委 員   | 毎年これが続くということでしょうか。  |
| 事務局   | 一部、毎年は行えない部分もあるので、見直していきます。   |
| 委 員   | 毎年1月ごろに評価があり、協議会があつて、確認するということでしょうか。これも必要に応じて修正してください。  |
| 委 員   | P. 72、利用者ニーズへの対応ということで交通結節点を増やしていくというところですが、先ほどの話のように速達性との関連性、速達性という言葉がなくなってくるのはどうなのでしょう。<br>昨年1年間、ときがわ町の会議に委員として出席しましたが、ときがわ町ではバスセンターのほかにもう1つ、事実上の交通結節点のような形で乗り継ぎができるところを造っていきたいということがあり、バスルートの変更をしているところですが。<br>そこでも議論としては全般的な利便性向上という側面が強く、速達性については議論されませんでした。 |

| 発 言 者 | 発言内容 ・ 決定事項  |
|-------|--|
|       | <p>乗り換えが多くなると、すべての便が上り下りともに接続できるということは理論的にもあり得ません。特定の方向に行く利用者にとっては待ち時間が長くなるということもあります。速達性とはリンクする部分もありますが、できない部分もあるのではないのでしょうか。</p> <p>交通結節点での乗り換えについては、ときがわ町の場合、このバスで来ると、この時間にこの方面に乗り継げるということを繊細に考えている。乗り換えはどのようなものなのかをきちんと整理した方がいいでしょう。</p> |
| 委 員   | <p>いくつか修正を要するご意見をいただきましたが、この計画はいつ「案」が取れるのでしょうか。この後はどのように進むのでしょうか。</p>  |
| 事務局   | <p>今後、年末にかけて市民意見提出を行う予定です。その前に協議会でご意見をいただきたいと考えています。</p>   |
|       | <p>(他に意見・質問が無いことを確認)</p>   |
| 議 長   | <p>それでは続きまして、報告事項について、事務局より説明をお願いします。</p>  |
|       | <p><b>報告事項</b><br/><b>春日部市公共交通運行継続支援金について</b></p>  |
| 事務局   | <p>(事務局より、報告事項について説明)</p>  |
| 議 長   | <p>ありがとうございました。<br/>ただいま事務局より説明がございましたが、委員の皆様よりご意見、ご質問等はございますか。</p>  |
| 委 員   | <p>春日部市からの運行継続支援という形で、各事業者が利用できるようなので大変ありがたく、感謝申し上げます。</p>   |
| 委 員   | <p>タクシー業界なのですが、一日あたりの輸送人員は3, 300人程度で、地域住民の足として重要な役割を担っております。<br/>しかし、現状ではとても厳しい収益状況にあり、このような支援はとてもありがたいです。</p>   |
|       | <p>(他に意見・質問が無いのを確認)</p>  |
| 議 長   | <p>ありがとうございました。</p>  |
|       | <p>最後に全体を通して委員の皆様からご意見、質問等ございますか。</p>  |

| 発 言 者   | 発言内容 ・ 決定事項   |
|---|---|
| 議 長   | <p>(他に意見が無いことを確認)</p> <p>ありがとうございました。それでは司会にお返しします。</p> <p><b>4 閉 会</b></p>                       |
| 事務局   | <p>本日はご多忙のなかご出席いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、第35回春日部市地域公共交通活性化協議会を終了いたします。ありがとうございました。</p> |
| <p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和2年8月18日</p> <p>議事録署名人氏名</p> <p>議 長 久保田 尚 (原本は自署)</p> <p>議事録署名人 鶴岡 洋 (原本は自署)</p> |   |